

様式第28号（第2条関係）（用紙 日本工業規格A4縦型）

医療法人事業報告書等届

令和 7 年 6 月 30 日

静岡県知事 鈴木 康友 様

医療法人の名称 医療法人社団 秀峰会  
主たる事務所の所在地 静岡県富士市中島  
代表者の氏名 理事長 川村 統  
(氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)

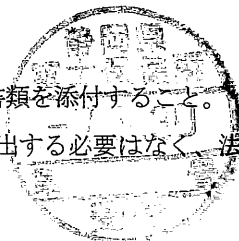
令和7年度  
第34期 の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

### 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 秀峰会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県富士市中島 327 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 3 年 10 月 17 日

(4) 設立登記年月日 平成 3 年 10 月 28 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	川村 統勇	
理 事	川村 武	
同	川村 雅彦	
同	川村 武寛	
同	山方 美樹子	
同	小山 友己	
同	堤 謙二	
監 事	渡邊 睦	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 第 1 項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	川村病院	2310409	静岡県富士市中島327番地	一般病床 76 床 療養病床 0床 [医療保険 0 床] [介護保険 0 床] 精神病床 0 床 感染症病床 0 床 結核病床 0 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーション ケアメイト	静岡県富士市中島357番地の1	
居宅介護支援事業所 幸	静岡県富士市中島357番地の1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年6月28日

令和6年度決算の決定

理事・監事全員任期満了につき改選

監事報酬額の決定

令和7年3月24日

令和7年度予算の決定

基金返還の件

様式 2

法人名 医療法人社団 秀峰会  
所在地 静岡県富士市中島 3 2 7 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 7年 3月 31日現在)

1. 資 産 額 2,409,450 千円  
2. 負 債 額 1,305,833 千円  
3. 純 資 産 額 1,103,617 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	978,532
B 固 定 資 産	1,430,918
C 資 産 合 計 (A+B)	2,409,450
D 負 債 合 計	1,305,833
E 純 資 産 (C-D)	1,103,617 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式3-1

法人名 医療法人社団 秀峰会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中島327番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 7 年 3 月 31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	978,532	I 流 動 負 債	504,593
現金及び預金	575,737	短期借入金	249,227
事業未収金	369,034	未払金	139,793
たな卸資産	27,837	未払費用	34,158
前払費用	1,306	未払法人税等	18,970
その他の流動資産	4,618	未払消費税等	1,937
II 固 定 資 産	1,430,918	預り金	11,174
1 有 形 固 定 資 産	1,173,296	賞与引当金	49,308
建物	686,767	その他の流動負債	26
構築物	28,890	II 固 定 負 債	801,240
医療用器械備品	16,122	長期借入金	780,522
その他の器械備品	48,341	退職給与引当金	20,718
車両及び船舶	1		
土地	149,167	負債合計	1,305,833
その他の有形固定資産	244,008	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	42,698	科 目	金 額
ソフトウェア	7,315	I 基 金	0
借地権	35,067	II 積 立 金	1,103,617
その他の無形固定資産	315	代替基金	48,500
3 そ の 他 の 資 産	214,924	設立等積立金	732,790
長期貸付金	46,934	繰越利益積立金	322,327
長期前払費用	8,476		
その他の固定資産	159,514	純資産合計	1,103,617
資産合計	2,409,450	負債・純資産合計	2,409,450

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 秀峰会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県富士市中島 3 2 7 番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,426,901
2 事業費用		2,284,953
本来業務事業利益		141,948
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		82,405
2 事業費用		78,963
附帯業務事業利益		3,442
事業利益		145,390
II 事業外収益		
受取利息	318	
その他の事業外収益	8,768	9,086
III 事業外費用		
支払利息	5,893	
その他の事業外費用	1,231	7,124
経常利益		147,352
IV 特別利益		
補助金収入	0	
その他臨時収益	0	0
V 特別損失		
固定資産除却損	0	
控除対象外消費税等負担額	0	
その他臨時費用	0	0
税引前当期純利益		147,352
法人税・住民税及び事業税		31,209
当期純利益		116,142

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人社団 秀峰会

所在地 富士市中島327番地

※医療法人整理番号

--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

※該当取引なし

(2) 個人である関係事業者

※該当取引なし

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 秀峰会  
理事長 川村 統勇 殿

私（注1）は、医療法人 秀峰会の令和5会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 6 月 25 日

医療法人社団 秀峰

監事 渡邊 睦

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。